

1 大仙市大台地域森林整備推進協定の締結について

秋田森林管理署では、民有林と国有林が連携をして森林整備を進めるため、当署と大仙市、公益財団法人秋田県林業公社並びに仙北東森林組合の4者による森林整備推進協定を下記のとおり締結しました。

- 1 協定日 平成27年4月21日（火曜日）
- 2 協定場所 大仙市役所大曲庁舎
- 3 協定締結者 大仙市長 栗林 次美
公益財団法人秋田県林業公社理事長 小川 正
仙北東森林組合代表理事組合長 茂木 千代太郎
秋田森林管理署長 川脇 多久男
- 4 立会人 秋田県仙北地域振興局森づくり推進課長 小松 清繁
- 5 協定書名 大仙市大台地域森林整備推進協定
- 6 対象地域 大仙市太田（大台地域）

2 協定の概要

目的

大仙市大台地域の森林・林業の再生に向け、森林の多面的機能の高度発揮と資源の循環利用を図るため、協定者が連携、協力して団地化を推進し、合理的な路網の整備及び効率的な森林施業の実施に取り組むとすることを目的とする。

設定面積

協定対象地域(森林共同施業団地)

大仙市大台地域 森林面積 968ha(民有林 602ha、国有林 366ha)

事業の内容

効率的な作業システムを考慮した林業専用道及び森林作業道の開設
間伐材の安定的な供給と利用促進
低コストで現地に適合した作業システム導入による搬出間伐の推進

協定期間

平成27年4月21日～平成32年3月31日

